



374

油圧ショベル

技術仕様

コンフィギュレーションおよび機能は地域により異なります。利用可能かどうかは、地域の Cat® ディーラにお問い合わせください。

目次

仕様.....	2
エンジン.....	2
旋回機構.....	2
質量.....	2
トラック.....	2
駆動系.....	2
油圧システム.....	2
整備交換時の容量.....	2
規格.....	2
騒音性能.....	3
エアコンシステム.....	3
運転質量および接地圧.....	3
主要コンポーネント質量.....	3
寸法.....	4
作業範囲・掘削力.....	6
バケット仕様および互換性.....	7
一般的な積込み杯数のマッチングガイド.....	7
アタッチメント適合ガイド.....	8
標準およびオプション装備品.....	9
ディーラ装着のキットおよびアタッチメント.....	11
374 の環境に関する宣言.....	12

374 油圧ショベルの仕様

エンジン

エンジンモデル	CAT® C15	
定格出力 (ネット) – ISO 9249	361 kW	484 hp
エンジン出力 – ISO 14396	362 kW	485 hp
内径	137 mm	5.39 in
行程	171 mm	6.73 in
総行程容積 (排気量)	15.2 L	928 in ³
バイオディーゼル対応	B20 まで ⁽¹⁾	

- 米国 EPA Tier 4 Final、EU Stage V、および日本 2014 年排出ガス基準に適合。
- 標高 4,500 m (14,760 ft) まで運転可能。ただし、標高 3,000 m (9,840 ft) を超えるとエンジン出力は低下します。
- 公称出力は、製造時点で有効な指定規格の下で試験した場合の値です。
- 表示されている定格出力 (ネット) は、エンジンにファン、エアインテイクシステム、排気システム、およびオルタネータを装備している場合に、フライホイール部で得られる出力です。
- エンジン回転数は 1,700 rpm です。

⁽¹⁾ CAT ディーゼルエンジンでは、ULSD (硫黄含有量が 15 ppm 以下の超低硫黄ディーゼル燃料) か、下記を上限とするより低い炭素強度燃料を混合した ULSD** 相当の燃料 * を使用する必要があります。

- ✓ 20% のバイオディーゼル FAME (脂肪酸メチルエステル)***
- ✓ 100% の再生可能ディーゼル、HVO (水素化植物油)、および GTL (ガス液化) 燃料

適切な用途については、ガイドラインを参照してください。詳細については、Cat ディーラーにお問い合わせいただくか、『Caterpillar 推奨の機械油水類』(SEBU6250) を参照してください。

* CAT のエンジンはこれらの代替燃料に対応していますが、地域によっては使用が許可されていない場合もあります。

** 排気管での低炭素強度燃料からの温室効果ガス排出量は、従来の燃料と基本的に同じです。

*** 後処理装置のないエンジンは、より高い混合率に対応し、最大 100% のバイオディーゼルを使用できます (混合率が 20% を超えるバイオディーゼルの使用については、Cat ディーラーにお問い合わせください)。

旋回機構

旋回速度	6.34 rpm	
最大旋回トルク	247 kN·m	182,000 lbf·ft

質量

運転質量	71,700 kg	158,100 lb
------	-----------	------------

- ロング可変ゲージ足回り、リーチブーム、R3.6VB (11 ft 10 in) アーム、高強化型 (SD) 3.30 m³ (3.92 yd³) バケット、650 mm (26 in) ヘビーデューティ (HD) ダブルグロウサチャー、および 11.24 mt (24,780 lb) カウンタウエイト。

トラック

標準トラックシュー幅	650 mm	26 in
シューの数 (片側)	47	
トラックローラの数 (片側)	8	
キャリアローラの数 (片側)	3	

駆動系

最大登坂能力	35%/75%	
最高走行速度	4.1 km/h	2.5 mph
最大けん引力	491 kN	110,359 lbf

油圧システム

メインシステム – 最大流量 – 作業時	896 L/min (× 2 ポンプ)	237 gal/min (× 2 ポンプ)
スイングシステム – 最大流量	247 L/分	65 gal/min
最大圧力 – 装置 – 作業装置	37,000 kPa	5,366 psi
最大圧力 – 走行時	35,000 kPa	5,076 psi
最大圧力 – 旋回時	35,000 kPa	5,076 psi
ブームシリンダ – 内径	190 mm	7 in
ブームシリンダ – 行程	1792 mm	71 in
スティックシリンダ – 内径	210 mm	8 in
スティックシリンダ – 行程	2,118 mm	83 in
VB バケットシリンダ – 内径	190 mm	7 in
VB バケットシリンダ – ストローク	1,433 mm	56 in
WB バケットシリンダ – 内径	200 mm	8 in
WB バケットシリンダ – ストローク	1,457 mm	57 in

整備交換時の容量

燃料タンク容量	920 L	243 gal
冷却系統	71 L	19 gal
エンジンオイル (フィルタ付き)	62 L	16 Gal
旋回ドライブ	20 L	5 gal
ファイナルドライブ (片側)	32 L	9 gal
作動油 (全量)	620 L	164 gal
作動油タンク (サクシオンパイプなど)	326 L	86 gal
尿素水タンク	80 L	21 gal

規格

ブレーキ	ISO 10265:2008
キャブ / オペレータ保護ガード (OPG) (オプション)	ISO 10262:1998 Level II

エアコンシステム

- 当機のエアコンシステムにはフッ素系温室効果ガス冷媒 R134a または R1234yf を使用しています。ガスの識別についてはラベルまたは取扱説明書を参照してください。
 - R134a (地球温暖化係数 = 1,573) を使用した場合、システムには 1.1 kg (2.4 lb) の冷媒、つまり 1.573 メートルトン (1.734 トン) の CO₂ 相当物が含まれます。
 - R1234yf (地球温暖化係数 = 0.501) を使用した場合、システムには、0.93 kg (2.05 lb) の冷媒、つまり 0.001 メートルトン (0.001 トン) の CO₂ 相当物が含まれます。

騒音性能

ISO 6395:2008 (外部)	108 dB (A)
ISO 6396:2008 (キャブ内部)	73 dB (A)

- 外部音響 - 外部音響出力レベルは、適切に装備および保守された CAT 製機械に対して ISO 6395:2008 で指定されたテスト手順および条件に従って測定されます。この測定は、エンジン冷却ファン速度を最高回転数の 70% にして実施されたものです。
- 内部騒音 - オペレータ音圧レベルは、Caterpillar が提供したキャブを適正に取り付け、維持管理し、ドアおよびウィンドウを閉めた状態で、ISO 6396:2008 に規定される試験の手順と条件に従って測定されています。この測定は、エンジン冷却ファン速度を最高回転数の 70% にして実施されたものです。
- 開放型の運転室やキャブ (ドア/窓が開いた状態で適切にメンテナンスされていない場合) で、長時間作業を行うときや騒音の激しい環境では、聴力保護具が必要になる場合があります。

運転質量および接地圧

	650 mm (26 in) HD ダブルグロウサシュー	
	質量 kg (lb)	接地圧 kPa (psi)
トラックローラおよびキャリアローラ付きのベースフレーム		
11.24 mt (24,780 lb) カウンタウエイト + ロング可変ゲージ足回りベース車両		
リーチブーム + R3.6VB (11 ft 10 in) アーム + 3.30 m ³ (4.32 yd ³) SD バケット	71,700 (158,200)	106 (15)
大容量掘削ブーム + M3.0WB (9 ft 10 in) アーム + 4.40 m ³ (5.75 yd ³) XD バケット	75,000 (165,300)	111 (16)

すべての運転質量には、90% 燃料タンクの質量と 75 kg (165 lb) のオペレータの体重が含まれます。

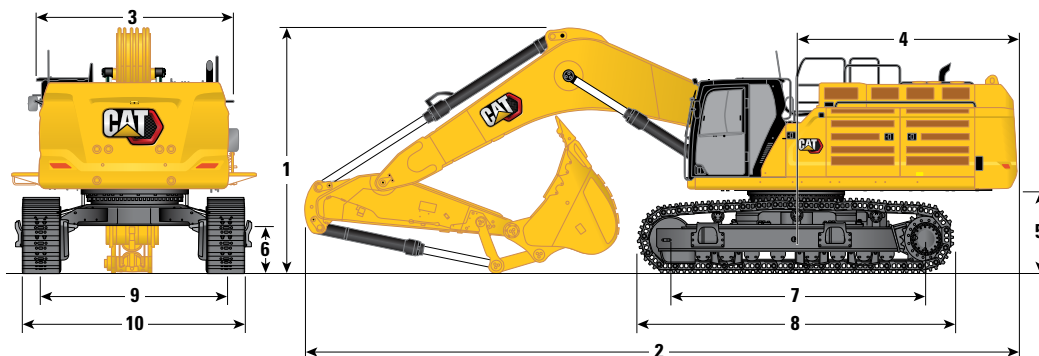
主要コンポーネント質量

	kg	lb
ベース車両質量: スイングフレーム、足回り、カウンタウエイト、ブームシリンダを含む。ブーム、アーム、バケット、スティックシリンダ、バケットシリンダ、トラックを含まない。燃料 612 kg (1,349 lb)、オペレータ 75 kg (165 lb) を含まない。作動油 184 kg (406 lb)、尿素水 49 kg (108 lb) を含む		
11.24 mt (24,780 lb) カウンタウエイト、スイングフレーム、およびベースフレーム	48,030	105,880
トラックシュー:		
650 mm (26 in) HD ダブルグロウサトラックシュー	8,220	18,110
ブームシリンダ (2本)	1,400	3,080
90% 燃料タンクの質量および 75 kg (165 lb) のオペレータの体重	860	1,880
カウンタウエイト:		
11.24 mt (24,780 lb) カウンタウエイト	11,240	24,780
スイングフレーム:		
標準スイングフレーム	6,450	14,210
ロング可変ゲージ足回り		
ダブルフランジトラックローラおよびキャリアローラ付きのベースフレーム	18,850	41,560
ブーム (ライン、ピン、スティックシリンダを含む):		
リーチブーム 7.8 m (25 ft 7 in)	6,960	15,330
大容量掘削ブーム 7.0 m (23 ft 0 in)	7,510	16,560
アーム (ライン、ピン、バケットシリンダ、バケットリンケージを含む):		
リーチアーム R3.6VB (11 ft 10 in)	3,760	8,280
大容量掘削アーム M3.0WB (9 ft 10 in)	4,400	9,710
バケット (リンケージなし):		
3.0 m ³ (3.92 yd ³) VB 用高強化型	3,740	8,240
3.3 m ³ (4.32 yd ³) VB 用高強化型	3,940	8,680
4.4 m ³ (5.75 yd ³) WB 用重掘削型	5,950	13,110

374 油圧ショベルの仕様

寸法

すべての寸法は概算であり、バケットの選択により変わります。



ブームオプション

リーチブーム
7.8 m (25 ft 7 in)

大容量掘削ブーム
7.0 m (23 ft 0 in)

アームオプション

リーチアーム
R3.6VB (11 ft 10 in)

大容量掘削アーム
M3.0WB (9 ft 10 in)

1 車両の高さ:

	リーチブーム 7.8 m (25 ft 7 in)	大容量掘削ブーム 7.0 m (23 ft 0 in)
キャブ高さ	3,559 mm 11 ft 8 in	3,559 mm 11 ft 8 in
OPG 高さ	3,702 mm 12 ft 1 in	3,702 mm 12 ft 1 in
ハンドレール高さ	3,982 mm 13 ft 0 in	3,982 mm 13 ft 0 in
ブーム/アーム/バケット装着	4,519 mm 14 ft 9 in	4,902 mm 16 ft 0 in
ブーム/アーム装着	4,287 mm 14 ft 0 in	4,463 mm 14 ft 7 in
ブーム装着	3,896 mm 12 ft 9 in	3,896 mm 12 ft 9 in
ブーム/アーム/バケット装着 (共用配管を含む)	4,555 mm 14 ft 11 in	4,918 mm 16 ft 1 in
ブーム/アーム装着 (共用配管を含む)	4,319 mm 14 ft 2 in	4,496 mm 14 ft 9 in
ブーム装着 (共用配管を含む)	4,033 mm 13 ft 2 in	4,033 mm 13 ft 2 in

2 車両長さ:

	リーチブーム 7.8 m (25 ft 7 in)	大容量掘削ブーム 7.0 m (23 ft 0 in)
ブーム/アーム/バケット装着	13,652 mm 44 ft 9 in	12,856 mm 42 ft 2 in
ブーム/アーム装着	13,625 mm 44 ft 8 in	12,702 mm 41 ft 8 in
ブーム装着	11,855 mm 38 ft 10 in	11,011 mm 36 ft 1 in
ブーム/アーム/バケット装着 (共用配管を含む)	13,652 mm 44 ft 9 in	12,856 mm 42 ft 2 in
ブーム/アーム装着 (共用配管を含む)	13,625 mm 44 ft 8 in	12,702 mm 41 ft 8 in
ブーム装着 (共用配管を含む)	11,855 mm 38 ft 10 in	11,056 mm 36 ft 3 in

3 上部フレーム幅:

	リーチブーム 7.8 m (25 ft 7 in)	大容量掘削ブーム 7.0 m (23 ft 0 in)
通路なし	3,490 mm 11 ft 5 in	3,490 mm 11 ft 5 in
通路あり	4,508 mm 14 ft 9 in	4,508 mm 14 ft 9 in
通路幅	500 mm 1 ft 7 in	500 mm 1 ft 7 in

4 後端旋回半径

4,171 mm 13 ft 8 in 4,171 mm 13 ft 8 in

5 カウンタウエイト下端高さ (シューラグは含まない)

1,494 mm 4 ft 10 in 1,494 mm 4 ft 10 in

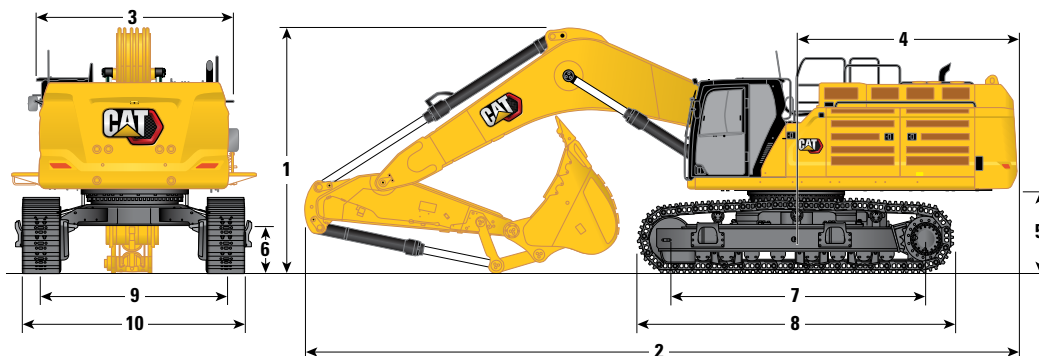
6 最低地上高 - シューラグの高さは含まない

782 mm 2 ft 6 in 782 mm 2 ft 6 in

(次ページに続く)

寸法 (続き)

すべての寸法は概算であり、バケットの選択により変わります。

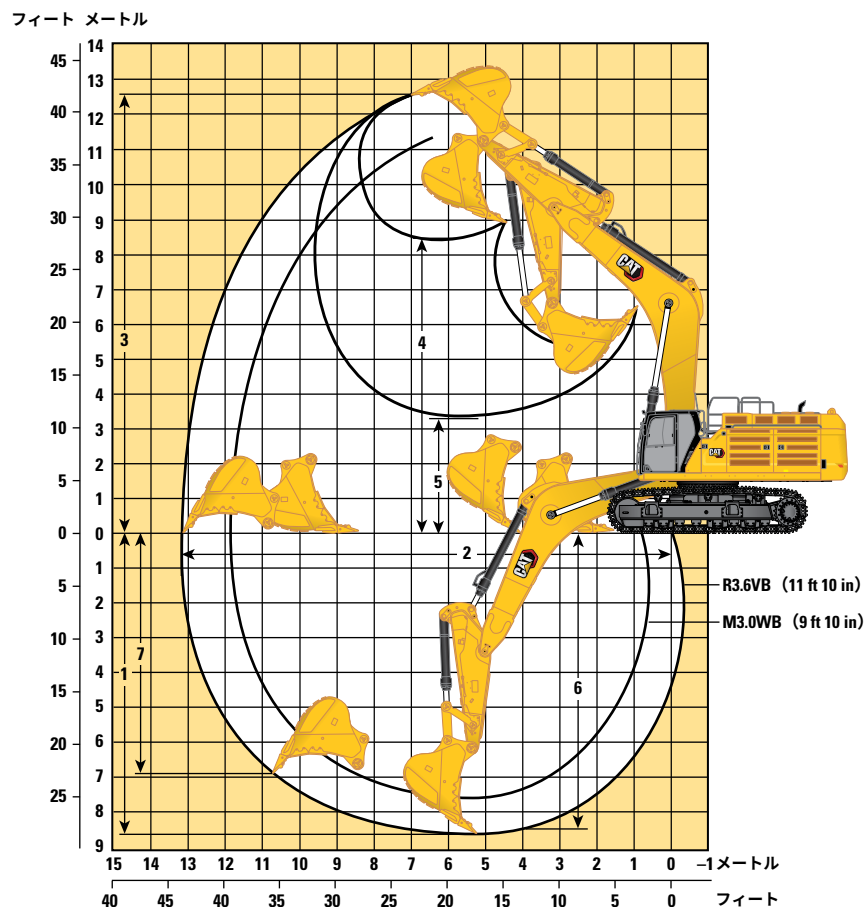


ブームオプション	リーチブーム 7.8 m (25 ft 7 in)		大容量掘削ブーム 7.0 m (23 ft 0 in)	
アームオプション	リーチアーム R3.6VB (11 ft 10 in)		大容量掘削アーム M3.0WB (9 ft 10 in)	
7 タンブラ中心距離	4,705 mm	15 ft 5 in	4,705 mm	15 ft 5 in
8 トラック長さ (ダブルグロースシューを含む)	5,873 mm	19 ft 3 in	5,873 mm	19 ft 3 in
9 クローラ中心距離:				
収縮時 (ダブルグロースシューを含む)	2,750 mm	9 ft 0 in	2,750 mm	9 ft 0 in
延長時 (ダブルグロースシューを含む)	3,410 mm	11 ft 2 in	3,410 mm	11 ft 2 in
10 足回り幅 - 収縮時 (ステップは含まない):				
650 mm (26 in) シュー	3,400 mm	11 ft 1 in	3,400 mm	11 ft 1 in
足回り幅 - 収縮時 (ステップを含む):				
650 mm (26 in) シュー	3,678 mm	12 ft 0 in	3,678 mm	12 ft 0 in
足回り幅 - 延長時 (ステップは含まない):				
650 mm (26 in) シュー	4,060 mm	13 ft 3 in	4,060 mm	13 ft 3 in
足回り幅 - 延長時 (ステップを含む):				
650 mm (26 in) シュー	4,338 mm	14 ft 2 in	4,338 mm	14 ft 2 in
バケットタイプ	SD		XD	
バケット容量	3.30 m ³	4.32 yd ³	4.40 m ³	5.75 yd ³
バケットチップの半径	2,240 mm	7 ft 4 in	2,310 mm	7 ft 6 in

374 油圧ショベルの仕様

作業範囲・掘削力

すべての寸法は概算であり、バケットの選択により変わります。



ブームオプション	リーチブーム 7.8 m (25 ft 7 in)		大容量掘削ブーム 7.0 m (23 ft 0 in)	
アームオプション	リーチアーム R3.6VB (11 ft 10 in)		大容量掘削アーム M3.0WB (9 ft 10 in)	
1 最大掘削深さ	8,570 mm	28 ft 1 in	7,660 mm	25 ft 1 in
2 最大床面掘削半径	13,160 mm	43 ft 2 in	11,860 mm	38 ft 10 in
3 最大掘削高さ	12,550 mm	41 ft 2 in	11,170 mm	36 ft 7 in
4 最大ダンプ高さ	8,430 mm	27 ft 7 in	7,220 mm	23 ft 8 in
5 最小ダンプ高さ	3,310 mm	10 ft 10 in	3,050 mm	10 ft 0 in
6 2,240 mm (8 ft 0 in) のレベルボトムでの最大切削深さ	8,440 mm	27 ft 8 in	7,520 mm	24 ft 8 in
7 最大垂直掘削深さ	6,910 mm	22 ft 8 in	3,970 mm	13 ft 0 in
バケット掘削力 (ISO)	358 kN	80,550 lbf	406 kN	91,330 lbf
アーム掘削力 (ISO)	295 kN	66,390 lbf	322 kN	72,450 lbf
バケットタイプ	SD		XD	
バケット容量	3.30 m ³	4.32 yd ³	4.40 m ³	5.75 yd ³
バケットチップの半径	2,240 mm	7 ft 4 in	2,310 mm	7 ft 6 in

バケット仕様および互換性

	幅		容量		質量		充填	ロング拡幅式足回り		
								標準カウンタウエイト		
	mm	in	m ³	yd ³	kg	lb	%	7.8 m (25 ft 7 in) リーチ	7.0 m (23 ft 0 in) 重量	
カプラなし								R3.6 (11 ft 10 in)	R3.0 (9 ft 10 in)	
高強化型	1,650	65	2.50	3.27	3,009	6,634	90	●		
	1,950	77	3.00	3.92	3,660	8,068	90	●		
	1,750	70	3.30	4.32	3,634	8,068	90	●		
	1,950	77	4.10	5.36	4,821	10,628	90		●	
重掘削バケット	2,050	81	4.40	5.75	5,762	12,703	90		◎	
ピンオン装着時の最大荷重 (積載質量 + バケット)								kg	10,034	12,678
								lb	22,123	27,955

上記の負荷は油圧ショベル規格の EN 474-5:2022/AC:2022 に準拠しており、フロントリンケージを地盤面まで完全に伸ばしてバケットをカールさせた状態で、油圧リフト能力の 87 %、またはチップング容量 (バケット転倒容量) の 75 % を超えないようになっています。

容量は ISO 7451:2007 に準拠しています。

バケット質量は標準デューティチップ装着時のものです。

Caterpillar 社では、製品から最大限の価値を得られるように適切なワークツールを使用するようお勧めしています。質量、寸法、流量、および圧力などに関する、Caterpillar 社の推奨事項や仕様に沿わないワークツール (バケットを含む) を使用すると、生産性、安定性、信頼性、またはコンポーネントの耐久性が低下するなど、最適な性能を得られない場合があります。また、引きずる、てこのようにこじる、ねじる、重量物を受け止めるなど、ワークツールの誤使用は、ブームおよびアームの耐用年数低下につながります。

マテリアルの最大密度:

- 2,100 kg/m³ (3,500 lb/yd³)
- ◎ 1,800 kg/m³ (3,000 lb/yd³)

一般的な積込み杯数のマッチングガイド

最大限の生産性と効率を実現するために、最適な性能を得られるよう積込みおよび運搬機械を適合させることをお勧めします。

コンフィギュレーション:*

ロング可変ゲージ足回り、リーチブーム、R3.6VB (11 ft 10 in) アーム、SD 3.30 m³ (3.92 yd³) バケット、650 mm (26 in) HD ダブルグローサシュー、および 11.24 mt (24,780 lb) カウンタウエイト。

トラックへの定格容量の積込みに必要な杯数

材質タイプ	取扱マテリアル 密度	CAT アーティキュレートトラック							CAT ダンプトラック					
		725	730 EJ	730	735	740 GC	740 EJ	745	770G	772G	773E	773G	775G	777G
土	1,600 kg/m ³ (2,700 lb/yd ³)	4 ~ 5	5 ~ 6	5	6	7	7	8	7	9	11	10	12	17
石灰岩	1,540 kg/m ³ (2,600 lb/yd ³)	5	6	6	7	8	8	9	8	10	12	12	14	20

*記載された積込み杯数のマッチングは、上記の車両仕様構成、フィルファクター、および一般的な取扱マテリアル密度を反映しています。車両仕様構成、フィルファクター、または取扱マテリアル密度の変更や現場固有の要因が、用途に適した正確な積込み杯数のマッチングの推奨事項に影響を与える可能性があります。詳細については、Cat ディーラーにお問い合わせください。

374 油圧ショベルの仕様

アタッチメント適合ガイド

地域により、ご使用になれないアタッチメントもあります。お客様の地域でご購入いただける具体的な仕様構成については、お近くの Cat ディーラにお問い合わせください。

適合

* 作業範囲はフロントのみ

不適合

ピンオンアタッチメント

足回り		ロング可変ゲージ	
カウンタウエイト		標準	
ブームの種類		リーチ	マス
アームの長さ		3.6 m (11 ft 10 in)	3.0 m (9 ft 10 in)
油圧ブレーカ	H180 S	✓	✓
	H190 S	✓	✓
	H215 S	✓	✓
スクラップおよび解体用モービルシャー	S3070 フラットトップ	✓	✓

CAT ピングラバカプラアタッチメント

足回り		ロング可変ゲージ
カウンタウエイト		標準
ブームの種類		リーチ
アームの長さ		3.6 m (11 ft 10 in)
油圧ブレーカ	H180 S	✓
	H190 S	✓
	H215 S	✓*

ブーム取付けアタッチメント

足回り		ロング可変ゲージ	
カウンタウエイト		標準	
ブームの種類		リーチ	マス
スクラップおよび解体用モービルシャー	S2090	✓	✓

標準およびオプション装備品

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Cat® ディーラにお問い合わせください。

	標準	オプション		標準	オプション
ブーム、アーム、リンケージ			キャブ		
7.0 m (23 ft) 大容量掘削ブーム		✓	騒音抑制キャブ (ビスカスマウント付き)	✓	
7.8 m (25 ft 7 in) リーチブーム	✓		オペレータ保護ガード (OPG)		✓
3.0 m (9 ft 10 in) 大容量掘削アーム		✓	高解像度 254 mm (10 in) LCD タッチ スクリーンモニター	✓	
3.6 m (11 ft 10 in) リーチアーム	✓		CAT Grade 用の高解像度 LCD タッチ スクリーンモニターの追加		✓
バケットリンケージ (VB ファミリ、 リフティングアイなし、CAT GRADE)	✓		自動バイレベルエアコン	✓	
バケットリンケージ (WB ファミリ、 リフティングアイなし、CAT GRADE)		✓	モニター操作用ジョグダイヤルおよび ショートカットキー	✓	
CAT テクノロジ			キーレスプッシュスタート式の エンジン制御	✓	
CAT 機械管理			高さ調整可能なコンソール (工具なしで無段階に調整)	✓	
- VisionLink™	✓ ¹		チルトアップ式左側コンソール	✓	
- リモートフラッシュ	✓		CAT アームステア		✓
- リモートトラブルシュート	✓		補助リレー		✓
- ワークツール識別および追跡機能 (PL161)	✓		自動調整サスペンション、ヒータ、 クーラ装備のシート	✓	
- オペレータコーチング機能		✓ ²	51 mm (2 in) オレンジシートベルト	✓	
CAT GRADE:			Bluetooth® 内蔵ラジオ (USB、 補助ポート、およびマイク付き)	✓	
- CAT GRADE with 2D	✓		12 V DC コンセント × 2	✓	
- CAT GRADE with 2D、アタッチメ ント対応オプション (ARO) 装備		✓	書類収納スペース	✓	
- レーザーキャッチャー		✓	上部リア収納ネットおよび ランチボックス収納ネット	✓	
- CAT GRADE with 3D (シングルま たはデュアル全地球的航法衛星系 テム [GNSS])		✓	カップおよびボトルホルダ	✓	
- Trimble、Topcon、および Leica の 3D グレードシステムに対応	✓		固定式一体型キャブフロント ウィンドウ	✓	
- CAT GRADE 3D 対応		✓	パラレルワイパ (ウォッシュ付き)	✓	
- CAT® GRADE Connectivity		✓ ²	固定ガラスラミネートスカイライト	✓	
CAT アシスト:			LED 車内灯	✓	
- グレードアシスト	✓		フロアウェルカムライト	✓	
- ブームアシスト	✓		ローラ式フロントサンスクリーン	✓	
- バケットアシスト	✓		ローラ式リアサンスクリーン	✓	
- スイングアシスト	✓		リアウィンドウの緊急用避難口	✓	
- リフトアシスト	✓		フロアマット (水洗い可)	✓	
CAT PAYLOAD:			ビーコン対応	✓	
- 作業中の計量	✓				
- 半自動キャリブレーション	✓				
- 積載質量 / サイクル情報	✓				
- VisionLink バックオフィスレポート 作成機能		✓ ²			
CAT Advanced PAYLOAD:					
- 毎日の合計	✓				
- カスタムリスト	✓				
- スマート質量目標	✓				
- 電子チケットの統合		✓ ²			
その他:					
CAT チルトローテータ (TRS) 統合		✓			

¹ 状態、メンテナンスインサイト、状態モニタリングを管理するために、中核となるテレマティクスデータを提供します。より包括的なデータレポートに対応したその他のプランも用意しています。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせください。

² VisionLink のサブスクリプションが必要です。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせください。

(次ページに続く)

374 の標準およびオプション装備品

標準およびオプション装備品 (続き)

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせください。

	標準	オプション		標準	オプション
電気系統			安全とセキュリティ		
メンテナンスフリー 1,400 CCA バッテリー (2 個)	✓		CAT Command (リモートコントロール)		✓
集中配置された電気系統ディスコネク トスイッチ	✓		2De フェンス:	✓	
シャーシライト	✓		-e シーリング		
LED ブームおよびキャブライト		✓	-e フロア		
エンジン			-e スイング		
冷間始動用ブロックヒータ		✓	-e ウォール		
選択可能な 3 つのモード: パワー、 スマート、エコ	✓		-e キャブ干渉防止		
オートマチックエンジンスピードコン トロール	✓		ブレーカ自動停止機能	✓	
標高 4,500 m (14,764 ft) まで稼動可能	✓		Caterpillar ワンキーセキュリティ システム	✓	
52 °C (126 °F) の高い周囲温度にも対 応する冷却機能	✓		ロック式外部ツールボックス/ストレ ージボックス	✓	
寒冷時始動機能 (-18 °C (0 °F) まで)	✓		ロック式ドア (燃料タンクおよび 作動油タンクのロック)	✓	
寒冷時始動機能 (-32 °C (-25 °F) まで)		✓	ロック式燃料ドレインコン パートメント	✓	
油圧リバースファン	✓		滑り止めプレート付きサービスプラッ トフォーム	✓	
プレクリーナエアフィルタ内蔵の 2 重エレメントエアフィルタ	✓		ロック式ディスコネクトスイッチ	✓	
3 つの垂直サイドバイサイド冷却系統	✓		右ハンドレールと手すり	✓	
95 A オルタネータ	✓		標準視認ミラーパッケージ	✓	
油圧システム			信号 / 警告ホーン	✓	
ブームおよびスティックの再生回路	✓		トラベルアラーム		✓
電子式メインコントロールバルブ	✓		旋回アラーム		✓
専用の閉ループスイングサーキット	✓		グラウンドレベルセカンダリエンジン シャットオフスイッチ	✓	
自動作動油加熱機能	✓		リアビューカメラと右側のサイド ビューカメラ	✓	
オートマチックスイングパーキング ブレーキ	✓		360 ° ビューシステム		✓
高性能作動油リターンフィルタ	✓		通路	✓	
2 速走行	✓		チルトアップ通路		✓
作動油およびフィルタ	✓		点検用照明		✓
高度なツールコントロール		✓	整備とメンテナンス		
油圧効率モニタリング		✓	統合車両状態管理システム	✓	
			自動潤滑システム対応	✓	
			エンジンオイルフィルタおよび燃料 フィルタをまとめて配置	✓	
			S·O·S SM ポート	✓	
			電気式給油ポンプ (自動シャットオフ付き)		✓
			足回りと構造		
			ロング可変ゲージ足回り	✓	
			ベースフレーム上のけん引用アイ	✓	
			2 ピース全長 トラックガイディングガード		✓
			スイベルガード	✓	
			グリース潤滑済みトラック	✓	
			11.24 mt (24,780 lb) カウンタウエイト	✓	
			650 mm (26 in) HD ダブルグローサ トラックシュー	✓	
			強化型ボトムガード	✓	
			強化型走行モータガード	✓	

ディーラ装着のキットおよびアタッチメント

アタッチメントはこれと異なる場合があります。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせください。

キャブ

- ツールコントロールのための左 / 右電気ペダル
- デュアルエグジトリアウインドウキット
- キャブフロントウィンドウラミネート加工ガラス (P5A ガラス、EU 解体規制)
- 水平スライダ付きジョイスティック

電気系統

- 1,800 ルーメンの LED プレミアムサラウンドライト

安全とセキュリティ

- Bluetooth キーフォブ
- 幅 76 mm (3 in) の巻取り式シートベルト
- CAT Command – リモートコントロールキット

ガード

- OPG (落下物保護システム) (キャブライトカバー、レインプロテクタには非対応)
- キャブフロントフルガード (メッシュタイプ) (キャブライトカバー、レインプロテクタには非対応)
- メッシュガード下半分フロント
- フル保護ヴァンダリズムガード
- キャブフロントウィンドウ用レインプロテクタおよびキャブライトカバー

その他のアタッチメント

- GNSS アンテナ

374 の環境に関する宣言

次の情報は、本書の対象となっている地域で販売するために構成された、最終製造時の機械に適用されます。この宣言の内容は発効日時点で有効ですが、機械の機能および仕様に関連した内容は予告なしに変更されることがあります。詳細については、機械の取扱説明書を参照してください。

サステナビリティの実例および当社の進捗状況については、<https://www.caterpillar.com/en/company/sustainability> をご覧ください。

エンジン

- CAT® C15 エンジンは、米国 EPA Tier 4 Final、EU ステージ V、および日本 2014 年排出ガス基準に適合しています。
 - アフタートリートメントシステム付き CAT ディーゼルエンジンでは、ULSD（硫黄含有量が 15 ppm 以下の超低硫黄ディーゼル燃料）または次を上限として、低炭素強度燃料**を混合した ULSD を使用*する必要があります。
 - ✓ 20% のバイオディーゼル FAME（脂肪酸メチルエステル）***
 - ✓ 100% の再生可能ディーゼル、HVO（水素化植物油）、および GTL（ガス液化）燃料
- 適切な用途については、ガイドラインを参照してください。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせいただくか、『Caterpillar 推奨の機械油水類』（SEBU6250）を参照してください。
- * CAT のエンジンはこれらの代替燃料に対応していますが、地域によっては使用が許可されていない場合もあります。
 - ** 排気管での低炭素強度燃料からの温室効果ガス排出量は、従来の燃料と基本的に同じです。
 - *** 後処理装置のないエンジンは、より高い混合率に対応し、最大 100% のバイオディーゼルを使用できます（混合率が 20% を超えるバイオディーゼルの使用については、Cat ディーラにお問い合わせください）。

エアコンシステム

- 当機のエアコンシステムにはフッ素系温室効果ガス冷媒 R134a または R1234yf を使用。ガスの識別についてはラベルまたは取扱説明書を参照してください。
 - R134a（地球温暖化係数 = 1,573）を使用した場合、システムには 1.1 kg（2.4 lb）の冷媒、つまり 1.573 メートルトン（1.734 トン）の CO₂ 相当物が含まれます。
 - R1234yf（地球温暖化係数 = 0.501）を使用した場合、システムには、0.93 kg（2.05 lb）の冷媒、つまり 0.001 メートルトン（0.001 トン）の CO₂ 相当物が含まれます。

塗料

- 把握できる限りの情報に基づく、次の重金属の塗装内の最大許容濃度（ppm 単位）は次のとおりです。
 - バリウム 0.01% 未満
 - カドミウム < 0.01%
 - クロム < 0.01%
 - 鉛 < 0.01%

騒音性能

ISO 6395:2008（外部）– 108 dB（A）

ISO 6396:2008（キャブ内部）– 73 dB（A）

- 外部音響 – 外部音響出力レベルは、適切に装備および保守された CAT 製機械に対して ISO 6395:2008 で指定されたテスト手順および条件に従って測定されます。この測定は、エンジン冷却ファン速度を最高回転数の 70% にして実施されたものです。
- 内部騒音 – オペレータ音圧レベルは、Caterpillar が提供したキャブを適正に取り付け、維持管理し、ドアおよびウィンドウを閉めた状態で、ISO 6396:2008 に規定される試験の手順と条件に従って測定されています。この測定は、エンジン冷却ファン速度を最高回転数の 70% にして実施されたものです。
- 開放型の運転室やキャブ（ドア / 窓が開いた状態で適切にメンテナンスされていない場合）で、長時間作業を行うときや騒音の激しい環境では、聴力保護具が必要になる場合があります。

油水類

- 工場出荷時には、エチレングリコール冷却水が充填されています。CAT ディーゼルエンジン不凍液 / クーラント（DEAC、Diesel Engine Antifreeze/Coolant）および CAT エクステンデッドライフクーラント（ELC、Extended Life Coolant）は、リサイクルできます。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせください。
- CAT Bio HYDO™ Advanced は、EU Ecolabel 認証済みの生分解性作動油です。
- その他の油水類も存在する可能性があります。詳細な推奨油水類およびメンテナンス間隔については、取扱説明書または用途および設置ガイドを参照してください。

機能およびテクノロジー

- 次の機能およびテクノロジーは、燃料の節約および二酸化炭素排出量の削減に貢献する可能性があります。機能は異なる場合があります。詳細については、Cat ディーラにお問い合わせください。
 - スマートモードは、機械のパワーを掘削要件に自動的に一致させます。
 - エコモードは、軽度の用途の場合に燃料消費を最小限に抑えます。
 - 業務効率向上に役立つ各種 CAT テクノロジーを活用できる
 - 作動油フィルタにより、交換間隔が 3,000 時間と長寿命になり、従来のフィルタ設計比で 50% 延長します
 - 必要に応じてエンジンを冷却する高効率油圧ファンにより、燃料消費を削減できます。
 - 延長されたメンテナンス間隔により、コストを削減できます。
 - リモートフラッシュおよびリモートトラブルシューティング



オフロード法2014年
基準適合

CAT 製品、ディーラサービス、および産業ソリューションに関する詳細情報については、Web サイト (www.cat.com) をご覧ください。

© 2025 Caterpillar
All rights reserved

記述の内容と仕様は、予告なしに変更されることがあります。写真の機械には、オプション装備品が装着されていることがあります。利用可能なオプションについては、Cat ディーラにお問い合わせください。

CAT、CATERPILLAR、LET'S DO THE WORK、VisionLink、それらの各ロゴ、“Caterpillar Corporate Yellow”、“Power Edge” および CAT “Modern Hex” のトレードドレスは、ここに記載されている企業および製品と同様に、Caterpillar 社の商標であり、許可なく使用することはできません。

労働安全衛生法に基づき機体質量3メートルトン未満の建設機械の運転には事業者が実施する「小型車両系建設機械運転技能特別教育」の終了が必要です。労働安全衛生法に基づき機体質量3メートルトン以上の「車両系建設機械（整地・運搬・積込・掘削用）および（解体用）の運転」には登録教習機関の行う「技能講習」を受講し修了証の取得が必要です。

AJXQ4054-02 (12-2025)
AJXQ4054-01 の改訂版
ビルド番号: 07H
(Japan)

